

日本企業のシリコンバレー活用を考える



Photo Credit: King of Hearts/Wikimedia Commons/CC-BY-SA-3.0

- 日 程 : 2019 年 11 月 17 日 (日) ~ 11 月 23 日 (土)
7 日間 (5 泊 7 日)
- 訪問国 : アメリカ合衆国・シリコンバレー域
- 訪問先 : 先進アメリカ・日系企業および研究教育機関
Silicon Valley – New Japan Summit
- プログラム : 調整中
- リーダー

企画主催 一般社団法人日本能率協会

開催企画書

1. 名 称 : **Silicon Valley** イノベーション視察プログラム
～日本企業のシリコンバレー活用を考える～
2. 期 間 : **2019年11月17日(日)～11月23日(土)**
7日間(5泊7日)
※11月8日(金)に事前研修会を実施
3. 訪 問 国 : **アメリカ合衆国・シリコンバレー域**
4. プログラムリーダー : **調整中**
5. 対 象 :
 - (1) シリコンバレー進出もしくはスタートアップとの連携に関心のある企業経営者および役員の方
 - (2) スタートアップとの連携についての関心をおもちの方
 - (3) 新規事業の企画や開発に携わっている方
 - (4) オープンイノベーションもしくはM&A戦略に携わっている方
 - (5) 日本国内にてキャッチャー役を担っている方
6. ね ら い :
 - (1) 企業のオープンイノベーションの推進を促進する機会とします。
 - (2) シリコンバレーを拠点に活動するスタートアップとの接点を持ち、ビジネス連携をとる機会とします。
 - (3) シリコンバレーを通して、日系企業がイノベーションを起こすための仕掛けを考察する機会とします。
 - (4) シリコンバレーの実情とめまぐるしく変化する現地事情について学ぶ機会とします。
 - (5) 参加者同士の相互啓発とネットワークの構築を図ります。

7. プログラム構成



企業訪問



有識者講演



Silicon Valley –
New Japan Summit

(1) 事前研修会 (案)

本視察団では事前研修会を予定しております。詳細につきましてはお申込みいただいた方へご案内いたします。

日時： 2019年11月8日(金)

会場： 都内研修会場

13:00~14:30 特別講演

「シン・ニホン
～AI×データ時代における日本の再生と人材育成～」



安宅 和人

慶應義塾大学 環境情報学部教授
ヤフー
CSO (チーフストラテジーオフィサー)

プログラム：

東京大学大学院生物化学専攻にて修士課程修了後、マッキンゼー入社。4年半の勤務後、イェール大学脳神経科学プログラムに入学。2001年春、学位取得(Ph.D.)。ポスドクを経て2001年末マッキンゼー復帰に伴い帰国。マーケティング研究グループのアジア太平洋地域中心メンバーの一人として幅広い商品・事業開発、ブランド再生に関わる。

2008年よりヤフー。

2012年7月よりCSO(現兼務)。全社横断的な戦略課題の解決、事業開発に加え、途中データ及び研究開発部門も統括。

2016年春より慶應義塾大学SFCにてデータドリブン時代の基礎教育について教える。

2018年9月より現職。

データサイエンティスト協会理事。

内閣府 人間中心のAI社会原則検討会議 構成員、官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)運営委員、経団連 未来社会協創TF委員なども務める。

著書に『イシューからはじめよ』(英治出版、2010)。

14:30~16:15 参加者およびプログラムの紹介

16:15~17:00 視察団の行程に関してのご案内

17:15~18:30 懇親会

(2) 現地訪問日程 (案)

下記日程にて視察団を予定しております。

日数	月/日	発着地/都市名	行動予定 (時間は現地時間)	宿泊地
1	11/17 (日)	成田空港→ サンフランシスコ空港 (NH8 便) ⇒ホテル (専用バス)	成田空港発 サンフランシスコ空港着 15:00~16:30 有識者講演 AZCA Managing Director 石井 正純 氏	シリコン バレー近 郊ホテル
2	11/18 (月)	Silicon Valley – New Japan Summit Day1 (専用バス)	日本企業事例セッション ・ 基調講演 ・ 日米企業の協働事例の紹介 ・ パネルディスカッション など	同上
3	11/19 (火)	Silicon Valley – New Japan Summit Day2 (専用バス)	日米コラボレーションセッション ・ 日米企業の協働事例の紹介 ・ スタートアッププレゼンテーション ・ スタートアップとの商談会 など	同上
4	11/20 (水)	シリコンバレー近郊 (専用バス)	AM 企業視察 (調整中) PM 企業視察 (調整中)	同上
5	11/21 (木)	シリコンバレー近郊 (専用バス)	AM 企業視察 (調整中) PM 企業視察 (調整中)	同上
6	11/22 (金)	ホテル⇒ サンフランシスコ空港 (NH7 便)	サンフランシスコ空港発	機内
7	11/23 (土)	成田空港	成田空港着	

【ご参考】 前回プログラムの講演および企業訪問実績
 特別講演 TESLA Co-Founder CTO J. B. Straubel
 企業訪問 TESLA / Takeoff Ponit / Plug & Play / SAP / Softbank

※上記スケジュールの航空便をご利用の方は 17 日、22 日の空港間の移動は JMA にてバスを手配しております。

※上記スケジュール以外の航空便をご利用の方は指定の場所へ直接ご集合ください。詳細はお申込み後にご案内いたします。

※Silicon Valley – New Japan Summit の最新情報は下記 URL よりご確認お願いいたします。

URL : <https://svs100.com/event2019-sv/>

※上記内容は訪問先の事情等により今後変更されることもございますので、あらかじめご了承ください。

有識者講演

「イノベーションの潮流 ～シリコンバレーの視点から～」(仮)



石井 正純

AZCA

Managing Director

日本 IBM、マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て 1985 年シリコンバレーに AZCA, Inc. を設立。以後、日米企業の新規事業展開およびグローバル化の戦略構築および実施の支援を行なっている。AZCA を主宰する一方、ベンチャーキャピタル会社 Noventi において、新エネルギー分野でのベンチャー投資も積極的に行なっている。早稲田大学ビジネススクールおよび静岡大学工学部大学院の客員教授兼任。また、北加日本商工会議所 (2007 年度は会頭)、Japan Society of Northern California の理事、日米起業協議会 (The U.S. - Japan Innovation & Entrepreneurship Council) のカウンシルメンバーなど兼任。新聞、雑誌での論文発表および日米各種会議、大学等での講演多数。東京大学工学部計数工学科卒、スタンフォード大学よりコンピュータサイエンス修士号取得。

過去 3 年間でシリコンバレー視察の訪問実績

団体訪問先： Cisco Systems、d school、GE Digital、Gilead sciences、Google、IBM、IDEO、OneD Material、Otherlab、Plug & Play Tech Center、SAP、SRI International、Stanford University、Softbank、Takeoff Point、TOYOTA RESEARCH INSTITUTE、Wil、500 Startups 他

ゲスト講演： AZCA Managing Director 石井 正純 氏
(役職当時) アスタミューゼ 代表取締役社長 永井 歩 氏
コニカミノルタ 取締役会議長 松崎 正年 氏
コマツ 取締役会長 野路 國夫 氏
Stanford University Research Scholar 櫛田 健児 氏
TOYOTA RESEARCH INSTITUTE CEO Gill Pratt 氏
ChatWork 代表取締役 山本 敏行 氏
TESLA Co-Founder CTO J. B. Straubel 氏
TP Partners Managing Director 立野 智之 氏
東京大学大学院 工学系研究科 教授 森川 博之 氏
Yamaha Motor Ventures& Laboratory Silicon Valley
CEO 西城 洋志 氏 他

8. 基本参加費用

	特別早期申込 (7/31〆切)	早期申込 (9/13〆切)	通常申込 (9/13～)
日本能率協会 法人会員	980,000 円/1名	1,080,000 円/1名	1,180,000 円/1名
上記会員外	1,080,000 円/1名	1,180,000 円/1名	1,280,000 円/1名

{内訳} (基本参加費用に含まれるもの)

- * 宿泊費 (ホテル全5泊, 一人部屋利用)
- * 現地国内交通費
- * 現地法人訪問経費
- * 食費
- * 添乗員、現地係員費
- * 事務局費
- * 事前研修会費用
- * Silicon Valley - New Japan Summit 参加費

(含まれないもの)

- * 日本国内交通費
- * 航空運賃 (日本 - 米国)
- * 出入国を含めて団体行動以外の単独行動を取る場合の追加料金
- * 航空・傷害・損害・疾病保険 (別途ご加入ください。)
- * 自由行動時の飲食費

(その他)

- * 日米間の航空券手配希望の方は事務局へご連絡ください。
お問合せ頂いた日付の航空運賃の実費分を費用加算してご請求いたします。(目安: ビジネスクラス 80 万円～100 万円、エコノミークラス 15 万円～25 万円)
- * サミットの講演および企業訪問時には小会にて通訳を手配しております。ただし商談ブースでのスタートアップとの面談の通訳は手配しておりません。小会にて個別面談時の通訳手配にかかる実費精算にて手配可能です。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

9. 参加要領

- (1) 最小催行人員 8名
- (2) 定員 20名
- (3) 本視察団の同行者 事務局員 (日本能率協会職員)、添乗員、現地通訳、現地係員が同行いたします。
- (4) 参加申込方法
 - ・ 所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、主催事務局あてご送付ください。
 - ・ 申込書と引き換えに請求書をお送りいたしますので、指定口座へお振込みください。

- ・内部決済の関係で、申込手続きが遅れる方は、その旨早めに主催事務局へご連絡ください。
- ・電話による予約申込もお受けいたします。
- ・お申込みは主催事務局が申込書を受理したときに成立するものとします。

(5) 参加申込締切 2019年10月25日(金)

(6) キャンセル規定 お客様の都合でキャンセルされる場合は、次の取消料を申し受けます。

日本出発日の前日からさかのぼって

- ① 30日目に当たる日以降(②～④を除く)・・・基本参加費用の20%
- ② 20日目に当たる日以降(③～④を除く)・・・基本参加費用の30%
- ③ 日本出発の前々日および前日・・・基本参加費用の50%
- ④ 日本出発および無連絡不参加・・・基本参加費用の100%
- ⑤ 出発後・・・基本参加費用の100%

個人情報のお取り扱いについて

小会では個人情報および特定個人情報等の保護に努めております。詳細は小会のホームページにて個人情報等保護方針をご覧ください。(http://jma.or.jp/privacy/)

なお、本視察団につきましてはプログラムの性格上、下記の個人情報を訪問先、参加者ならびに旅行手配会社に開示いたします。開示をご希望にならない場合は、ご参加ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

訪問先・参加者： ①会社名 ②ご所属・お役職 ③氏名

旅行手配会社： 「参加申込書」に記載された全内容

10. 旅行手配

調整中

11. 問合せ先

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター

担当 : 成富 一仁、森宮 千尋

TEL : 03-3434-1410 / FAX : 03-3434-3593

E-mail : seisan@jma.or.jp

〒105 - 8522 東京都港区芝公園 3-1-22
一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
海外視察団 事務局 行き

年 月 日

Silicon Valley イノベーション視察プログラム 参加申込書

(写真添付欄)

カラー上半身
縦 45×横 35mm

<パスポートサイズ>

■参加者

貴社名 (正式名称) : _____
(英 語) : _____
所在地 : 〒 _____
お名前 (ふりがな) : _____ (_____)
(英 語) : _____
ご所属・お役職 : _____
(英 語) : _____
TEL : _____ FAX : _____
e-mail : _____

■申込責任者

(申込責任者宛てへ請求書をお送りいたします。それ以外をご希望の場合は連絡事項へご記入ください。)

事業所所在地 : 〒 _____
お名前 (ふりがな) : _____ (_____)
ご所属・お役職 : _____
TEL : _____ FAX : _____
e-mail : _____

■旅券 (パスポート) : 持っている : パスポートコピーのご提出をお願いいたします。
※2020年1月25日まで有効の旅券が必要となります。
持っていない

■最近の渡航歴 : アメリカ _____年 _____月 なし

■喫 煙 : 吸わない 吸う

■申 込 区 分 (お一人あたり参加料 : 下記の必要部分にレ印をご記入ください。)

日本能率協会法人会員 左記会員外 (航空券手配希望)

(連絡事項)

(事務局使用欄)

--

最終

参加証 発行日	請求書 発行日	領収日

※誠に恐れ入りますが、この申込書は来る **2019年10月25日(金) まで**にご返送下さいますようお願い申し上げます。

※小会では個人情報および特定個人情報等の保護を努めております。詳細は小会の個人情報等保護方針(<http://www.jma.or.jp/privacy/index.html>)
をご覧ください。上記の個人情報は当視察団申込みに関わる事項以外に利用することはありません。